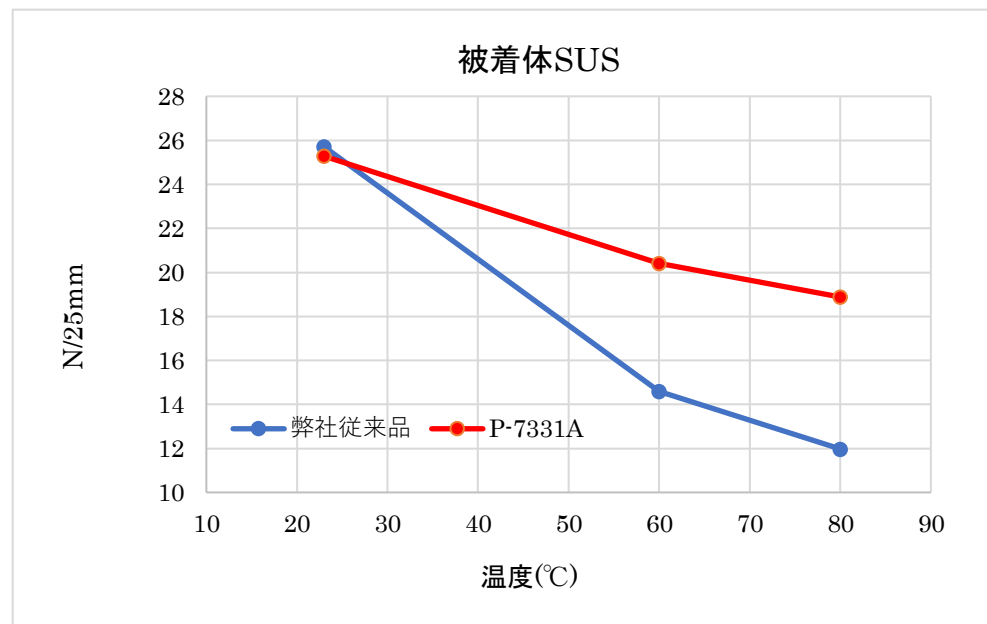
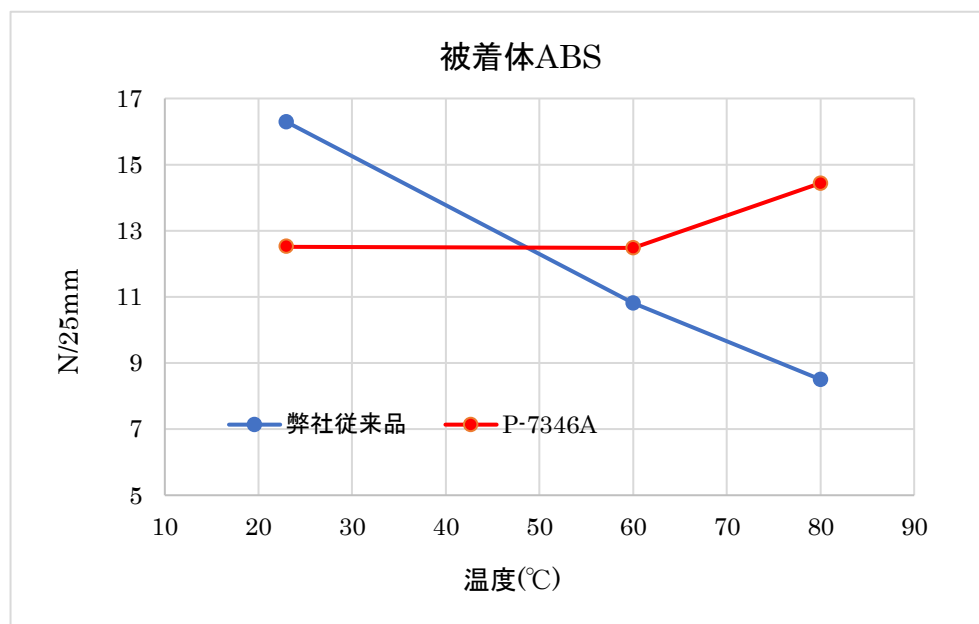


加飾フィルム用粘着剤

＜特長＞ 高温時高粘着力 耐熱性 耐可塑剤性

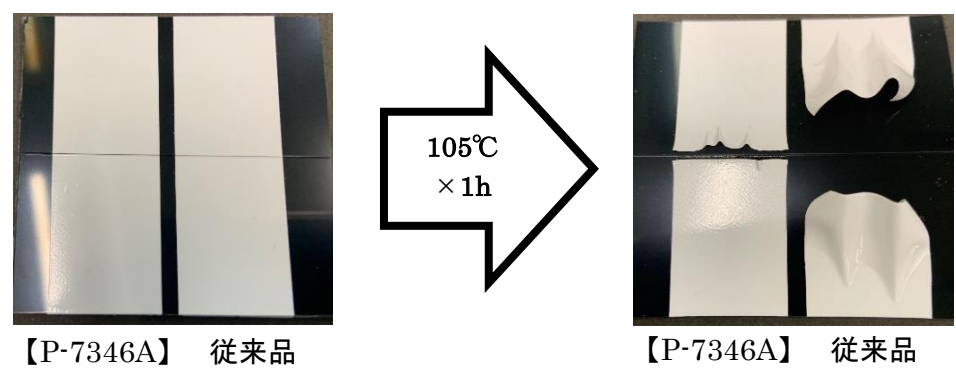
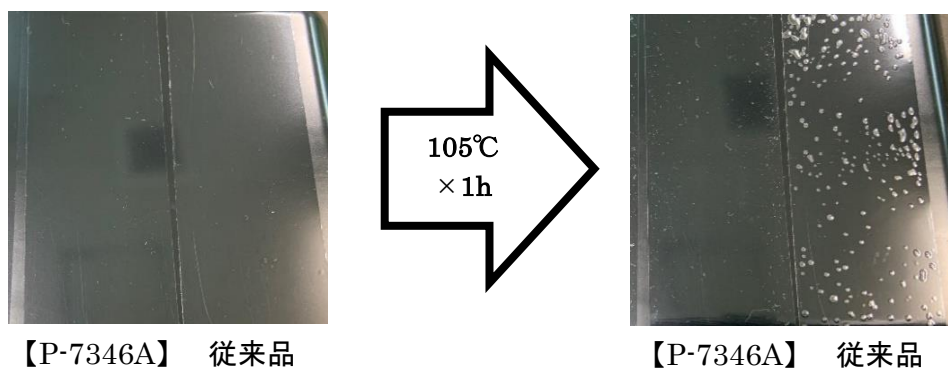
開発品名		P-7346A	P-7357	P-7331A	P-7342B	
一般物性	外観	透明液体				
	不揮発分(%)	30	30	30	50	
	粘度(mPa・s/25℃)	9,000	4,000	6,000	10,000	
	理論Tg(℃)	-15	-30	-20	-20	
溶剤		酢酸エチル				
粘着特性	硬化剤	種類	①	②	③	
		添加量(有姿)	0.06部	0.06部	0.02部	0.1部
	粘着力(N/25mm)	対 SUS	21	22	25	25
		対 ABS	13	16	-	-
備考		耐熱性 低タック	耐熱性 リワーク性	高凝集 低タック	酸フリー 高固形分	

高温時でも粘着力を維持することができます。



(1) PC-ABS部材からのアウトガスを抑制

(2) 150%延伸した軟質PVCフィルムの収縮耐性



(上記内容は測定値であり、規格を示すものではありません。)

粘着物性測定方法 JIS Z-0237に準拠 (測定温度/湿度 23℃/50%)
 粘着シート構成 <基材> コロナ処理PET75μm / <粘着剤> 25μm / <セパレーター> PET38μm
 硬化剤添加量 粘着剤液100部に対して添加(有姿) エージング条件 硬化剤①,②: 50℃×2日間 硬化剤③: 50℃×7日間
 粘着力測定条件 貼り付け20分後の粘着力を180℃引きはがし法(300mm/min)で測定。
 高温粘着力測定条件 貼り付け20分後の試験片を各温度条件の試験機に設置し、3分後に粘着力を測定。
 耐熱性試験片構成 (1) <基材> PETフィルム25μm / <粘着剤> 25μm / <被着体> PC-ABS
 (2) <基材> 軟質PVCフィルム100μm / <粘着剤> 25μm / <被着体> ABS
 耐熱性試験 (1) 105℃環境下1時間後の試験片表面を目視確認。
 (2) 150%延伸したPVCフィルムをABS板に貼り合わせ、中央を裁断。105℃環境下1時間後のフィルム状態を目視確認。
 <貼り合わせ条件> 温度50℃、圧力1barで30分間加圧処理。



大同化成工業 株式会社
<http://www.daido-chem.co.jp>

本社 大阪市西淀川区竹島4丁目4-28
 TEL. 06(6471)7755(代)